

議員定数意見の理由 (減らすほうが良いと思う) 123件

(10歳代 2件、20歳代 3件、30歳代 12件、40歳代 32件、50歳代 33件、
60歳代 26件、70歳代以上 15件)

【10歳代】

- 人口が減少するなら、それにあった人数にすればいいと思います。18人くらい。
- 十和田市の活性化に向けて議員の人数は必要だと思うが、議員の意見が異なり、それを全て受け入れるとすると膨大なお金が発生してしまう。議員が少ないと意見を取り入れやすくなるし、少しでも意見がまとまりやすくなると思うから。また、アイデアが出しやすくなると思う。

【20歳代】

- 前回の市議選で(個人名)とかよく分からないやつがでて、当選すれば十和田市がおかしくなるから。
- 議員が多くいても生活がよくなるので、議員を減らしてコストカットした方がよい。
- 議員定数を2名削減し、削減した1名分を残りの20名に分配し、もう1名分を市政の運営に反映した方がいいと思います。今後担い手不足を考えると、これ以上議員報酬を削減すべきではなく、さらに1名分は削減できることになるので、費用削減になりつつ報酬が上がることでのモチベーション向上に繋がると思います。

【30歳代】

- 人口減少に際し、歳入も減る見込みの中、人口増に対しアクションを提言出来ない議員は減らすのが適切。少ない歳入原資を本当に実働している市の職員の給与に充当するのが適切だと考える。
- 市の歳費は市民生活の充実化に直接貢献されるところに重点を置くべきである。一方、議員の担い手の確保には議員報酬がある程度担保される必要もある。このことを踏まえ、定数を削減し議員報酬の総額を圧縮しながら議員一人当たりの報酬を担保することが妥当と考える。
- 多ければ多い方が市民の声は反映しやすいかもしれない。しかしながら予算の兼ね合いからみて手当て以上の仕事をできているかが疑問。そうなるのであれば削減する必要があるかなど。または、一人当たりの手当てを削減し、現状の人数を維持でもいいのではないかと思います。
- 掲載のデータから見ると別に多い数字とは思わないが、選挙の際の競争感が大して見られ

ない。立候補すれば受かるくらいのもので、選挙に興味すら湧いてこない。議員に、選ばれた使命感や選んで(再選も含めて)もらうための必死感といったものを強く感じる
ことがない。

○議員の質が高ければ、議員定数を増やしてもいいくらいだと思います。残念ながら、現状
では、議員の皆様の活躍をあまり感じられません。議員定数を減らす事により、議員の皆
様の切磋琢磨を期待しております。

○22名もいて、恩恵を感じたことが一度も無い。

○議員が現代社会について来れなさそうな方がおおい。スマホや、ネットを使えるのか疑問。
多くても少なくとも変わらないのではないか。

○人口の減少に比例して、適正な議員定数とするべき

○全国的に見ても多いため。また、議員に払う税金がもったいないため。

○十和田市の財政難に加えて、不要な箱ものばかり建設する為。

○長年議員を務めて貢献した方もいると思いますが、議員職にすぎているように感じる人
もいます。どのような目標を掲げ、どのような取り組みをし、どのような結果になったか
が見えず、ただ任期を全うしているとも感じます。もう少し目に見える取り組みをしてほ
しいです。1議席を争うための議員選挙も税金の無駄に感じるので、いっそのこと人数を
減らしてもいいのではないかと思います。そして、一人一人が責任感をもって議員職を
全うして欲しいです。

○人口が減っているのだから、それに合わせて議員も減らすべき。

【40歳代】

○市議自体が職務を全うしていたら、くだらない、アートだ、交流館だ、市役所だなど、建
設業ばかりが儲かる税金の使い方はしないはず。よって、議員は市民の声をまったく反映
できていないので、削減でいい。

○最近の選挙人数、及び人口減少を考えると、減らすべきと考える。また市議会議員が無投
票で選ばれる状況になると、議員の資質低下につながるように感じる為。

○議員一人一人の活動が市民に分かる範囲の人数がいいと思います。15人くらいのほうが、
議員の皆さんも全員で活動でき活躍できるのではないかと感じます。

○市民の声が届いているのか？無駄な箱物ばかり みんな必要か？と言っています。

○人口減少に対する削減 同規模市町村の全国平均にあわせて削減

○議員の質を上げるためにも少数にして、きちんと活動してもらいたい 一部の市民からの

意見を役所に伝えるお使いじゃなく、全体を見て政策を提言できる議員であってほしい

- 何をしているかわからないし、年寄が多すぎる 定年過ぎた人が市の未来を語ってもどうなのって思う
- 八戸市の人口比で行けば十和田市は7人になるし、仕事していない議員はいらない。だから半分の11人で良い。議会でふんぞり返って座っている議員や一般質問時にポケットに手をつっこんで偉そうな態度のやつはいらない。タブレット導入しても使えない年寄り議員は辞めた方が良い。
- これからの人口減少を考えての事です。
- 先回の選挙において、立候補者をわざわざ（無理して？）探し、なんとか定数を確保しているような情報を聞いたこともある。立候補者も少ない中で、実質、選挙といえない状況でただただ恒例で選ばれている現状をみると必然的に定数を減らす必要があると思う。
- 全国の5万人台の市では平均18.9人である事を踏まえて、2人は減らした方が良い。
- どういう仕事をしているのか全然見えない。税金の節約をするべきだとおもう。あまりにも高齢者議員が多過ぎて時代に合った意見など話し合いができてないとおもう。
- 全国815市の議員定数の状況にある五万人台に合わせるように、減らすべきだと思います。
- 何やってるかわからない議員は減らしてもいい。暇そうだし。減らして議員の仕事を増やせばいい。選挙の時だけ笑顔振りまいてきて、終われば威張り散らして。18人以下でいいと思う。何も無い街だし。
- 一般的に高齢になると、やる気や改善意欲がなくなる。高齢の議員が多いと議会改革が難しい。若い人が立候補しやすい仕組み、制度の整備も必要。
- 20人でよいと思います
- 全国平均とかは全然判断基準にならないと思うし、合わせる必要もない。その市の財政で判断する方がいいと思う。十和田市は市民に対しての助成が少なくただ税金だけが高い。議員数を減らして少しは税金を減らしてほしい。十和田市に住みたいという魅力を発信していかないとどんどん市民が減少していくと思う。選挙をせずに議員が決まってしまう現状は議員の市民のためという意識の低下につながっていると思う。去年、一人の議員の発言で百条委員会を何回も開いて、発言した本人が責任取らずにうやむやになってしまってる時点で十和田市の議員への不信感はかなりある。その時点でハッキリと発言できない議員ばかりいても十和田市のためにはならないから減らしても何も影響はない。

- 十和田市の人口減少および高齢化率に対して、議員数が多すぎる。
- 他の市で同数程度の人口の議員数を見る限りは現状の人数でも妥当だと思いますし、人数が多い方がより多くの意見等が出ていいかと思いますが、ここ最近の議会の内容を見る限り特に十和田市を良くするために何が必要か、どうすればいいのかという前向きな感じではなく、なんとなくですがなあなあな感じになっている気がするので減らしてもいいのではないかと思います。また、完全な素人考えですが、奇数人数の方が意見が2つに割れた時に物事をはっきり決めやすい気もします。
- 仲間4.5人で話し合いました。色んな意見が出ましたが、総じて削減すべきだ、の意見でした。削減の理由では、公表できない厳しい意見も沢山ありました。そんな中で、なんとか集約しました。選挙を盛り上げるためには、厳しい選挙が必要である。議員も活気付く。その一つとして定数削減がある。少数のほうが、各議員の活動が見えるようになる。勉強しているか、も分かるのではないか。今はよく分からない。
- 他市町村と人口などで比較して多いと思う。また財政逼迫の中 最低限の人数で進めていくべきである
- 議員定数に対しての立候補者が足りていない。よって、当選してしまう。そのおかげで、仕事をしなくても報酬を得られる可能性がでてくる。(議会だよりでは、半分くらいの方しか質問していない。その質問は、どこからの情報なのか、多くの市民の声なのか不明。議会だよりで質問したのを見たことのない議員もいるなど) 議員定数を半分に減らすか、報酬を半分に減らすか、どちらかを希望。
- 高齢の議員が多すぎる。普通の会社でも75歳まで働くのは体が辛いはずなのに、議員は高齢でも働けるほど楽な仕事なんだと思わせる。高齢だと行動力も思考も明らかに衰えているはず。衰えていないならそれだけ楽しんできたのでしょ。75歳で引退にしてください。
- こんなことを議事に向け委員会まで設置したことが意味不明。小学生でもわかることなのに議員がわからないとは嘆かわしい。
- 「議会が活発に活動しているなあ、市長とバチバチにやりあっているなあ」などとは感じません。22人もいる必要があるのか疑問です。十和田市もお金がないので議員を少しでも減らすべきと思います。青森八戸だけでなく複数の市でも議員削減の議論が行われているように見受けられます。日本全国の市で、市町村合併が行われた際に、旧市町村の議員数を足した定員からあまり減らしすぎないようにという配慮も含めての当時の議員数だっ

たと感じています。他の市も多くなってしまった議員数なのだとしたらそれと並べて比べてもあまり意味がないのではないのでしょうか。「ほかの市と比べて多すぎるとは言えない」などと言っていないで、十和田は十和田の理由で議員定数を定めていただけるよう希望します。

- 議員はいてもいなくても変わらないので、もっと少なくていい
- 今後は議員のなり手を確保するためにも人数を減らして報酬を上げるべき。
- 候補者数も定員しかいないし、多くいたところで市民の声が届いているとは思えないから。
- 減らすほうが良いと思う、ではなく18名に減らしなさい。こんなつまらないアンケートとっているより、子供を含めた市民は行政に何を求めているのか真剣に聞いてください。と、あなた方に話しても無駄でしょうから減らしなさい。
- 人口減少に合わせて減らすべき。市民3000人に1人位で良いと思います。
- 議員の年齢層が高すぎて市民の声を生かしていない。議員で60歳以上の人になにができますか??十和田市は若い人の街ではなく、高齢者をどうやって生かしていくのかを問題としている。また、市議会議員になりたくても裏の力が強すぎて利権がらみが多すぎる。立候補したくても誰かの後釜でないと慣れない悪習慣が定着している。議員には定年制を設け、本当に十和田市を良くしていきたい人を入れたいほしい。
- なぜなら、2021年から高齢化によるものだけではなくあることが原因で人口減少が加速的に進む(税収減)と予想されるからです。恣意的な条例などが制定されることのないよう、定数削減しすぎない方が良くとも思いますので適切な定数というのは難しいところですが、人口に応じて議員数は、10名から17名(人口5000人あたり1名程)ではいかがでしょうか。立候補者がいない場合を除き定年制を導入。定年を過ぎた場合は、十和田市の高齢化率も鑑み、報酬なしの相談役職を置くなどの措置は必要かもしれません。議員の皆さんには、より多くの市民からの声を吸い上げて市政に反映していただくためにホームページ未開設の方におかれましては、開設をお願いしたいです。議員の皆さんの市政に対する考えの見える化、議会の動画配信など最新情報をもっとオープンにして頂き、日中の電話や訪問相談が難しい市民のために、メール等での相談を受け付けられるような体制を市議会議員の皆さんに整えて頂けたらと思います。定数の話から少し逸れてしまいましたが、税金の使われ方や、議会で何をやっているかがもっと気安く見えるようになれば市民の政治への無関心が変わるかもしれません。市民が政治に関心を持たなければ、宮城県のように簡単に水道民営化されてしまったりなど市民生活に多大な影響を及ぼしか

ねませんので。

【50歳代】

- 人口減少を見据え、青森市や八戸市と同様に減少させることが望ましい。(全国6万人台の平均値を採用し、22人から20人へ)
- 統計から見ても20人で良い。また人数を問題視する際、議員に関わる経費も勘案してください。報酬に関わらず市民、市政に貢献したい方々ならば30人でも構わないし、総経費が抑えられるならば市民は納得できます。
- 人口比に比べて多い。上位三市と比べても多いと思います。
- 理由1：人件費の削減になる。理由2：YouTubeで議会を拝見しているが、議論が薄いので削減しても支障がない。質問される側は大抵、改善する気がなく、質問する側も追及が甘い。次の議会でも同じような質問が繰り返されている。議員によるパワハラ問題など、大事なことではあるが時間をかけすぎているように感じるものもある。
- 立候補すれば誰でもなれるような現在の状況は良くない。18議席ぐらいで良いと思います。議会での質問を全くしないような議員はならない。市民のために働く議員がほしい。
- 財政状況を鑑みて今は定数を減らすのが良いと思います。
- 活動内容が見えない議員がたくさんいる。少数精鋭のほうがスピーディーに動ける。
- 市の為に働かない、考えない、行動しない、足を引っ張る市会議員は要らない。議員の報酬が高すぎる。人材育成するためにも、4期定年制。その間に次の志を持った議員を育てる。市に魅力を感じないから、人口減少が止まらない。
- 他市との比較では多いとは思わないが、たいした仕事もしてないし、やっていることを見れば、こんなに必要なのかと感じる。無駄なものは削って当然。
- 平均的ではあるようにも思うが、20人に減らしても良いと思う。活動からみて、その減らした分の給与を、高齢化に伴って増加していく医療、介護の方に回したほうがよい
- 多くても少なくとも何にも変わらないと思う。
- 財政を考えれば減らすべき。他県がどうの、他市がどうのは考えるべきではない。
- 人口が減り続ける中、全国の他市の状況を参考とした場合、20人以下でも十分だと思う。
- 18人に減らして、その後に報酬を上げてもいいのではいいでしょう。
- 現在市議会議員をしている人たちの仕事が、はたして市民のためになっているのか疑問に思う。市民の意見や要望を吸い上げるのであれば、議員を通す必要はない。逆に議員を通してごり押ししようとする人たちがいて、市民全体ではなく一部（地域や職種・企業・

- 法人や年代)の利益を代表しており、不公平感を感じる。市政の監視であれば、22名も必要ない。昨年の百条委員会も全く無意味で議会が機能していない証拠。他の地方自治体と同じ人数にする必要もない。自分としては10名程度で十分である。また、減らさないにしても、幅広い年代から男女バランスよく選ばれるような仕組みがあってもよいと思う。
- 多市町村の割合と対比すると十和田市規模22名は多い 半数まではいかなくても精算すべきであると思います。定年制度？定数は減らすべきです 課題だと思います。経費削減賛成です
 - 定数を「奇数」にした方がいいと考えることから。どこかの自治体で、同数の会派となったことからいずれも半数を切るのを嫌い議長選出が滞っているとの報道を目にした。定数を増やして奇数とするより、減らして奇数とした方が多くの理解を得やすいのかなと思う。
 - 市民の事を思い、活動していない。経費削減の観点からも、2~3名減らしても、現状と変わらない。
 - 十和田市内の企業においても収益が少ないと人員をやむを得ず削減しているのは至極当然の事であるため、税収が減少している十和田市においても人員削減すべきです。今後十和田市の人口も減少傾向にあるため議員も減らすべきです。一般質問も同じような内容の質問を繰り返す議員が多いため一般質問の時間短縮につながる。
 - 数年中に人口が6万人を下回る見込みが大きいので、人口規模に応じて漸減する方向で考えた方がよいと思う。
 - 十和田市は人口減少に伴い税収減も考えられる。それをわかっていながら議員はわざわざ経費をかけて委員会を設置していることが白々しい。
 - 議員が何の仕事しているか全く見えない。他の市町村と同じくらいだから良いというものでもない。お互いに他所を見て調整しているからに他ならない。会議以外の議員の本当に必要な実働時間からすると十和田市のような過疎地では半分でも十分と思われる。今後消滅していく都市として削減に踏み切るべきである。
 - 今現在の定数も必要ないのではと考えます 十和田市の人口減少に伴い、議員も減らす事が必須な様に考えます。定数を減らすことにより議員一人ひとりの質の向上に努めて欲しい
 - 無駄なことに時間、経費をかけている議員が沢山いると思う。我々の税金の無駄遣いは辞めて欲しい。観ているとイライラする。即刻定員は減らすべきだと思う！
 - 人口が減っているので、15、16人程度に減らすのが妥当だと思います。いつも 同じ顔ぶ

れで同じ内容ばかりが多く改善されていると感じません。もっと若い方々からの意見等も検討して頂きたい!全てに対して。コロナ禍がたくさんの方が同じく苦しい思いをしている事と思います、非課税世帯ばかりに給付しないで もっと幅広く検討して欲しいですが…そう感じるのは私だけでしょうか？

○どんどん人口が減っているのに議員だけ同じなのはおかしい。15人ぐらいで十分である。コロナ禍で市の支出も多いので、議員報酬も下げるべきである。もっと一生懸命、市民のために活動して欲しい。

○全国5万人台の市の平均が18.9人なので、4人減が妥当だと思います。

○自然減の人口減が主な理由

○市議会議員の仕事内容が見えない。定年制を設けてほしい。給料を上げて若い人たちも議員になれるようにしてほしい。ベテランの高齢議員は、若い議員の揚げ足取りしかしていないように見える。恥ずかしい。立候補が減り、議員定数に欠員が2期続いたらその分減らせばいいと思う。減らせば市民の声が届かないと言うのであれば、届くような方法を考えればいい。もっと議会をわかりやすく、透明性があるものにすれば市民も関心を持つし、こういったこともしなくていいはず。言った言わない、誰それが委員長になるならやらないとか、選ばれた大人のすることではないと思う。任期途中の2年目に信任投票を実施してみてもどうか。このようなインターネットを使えば経費もそんなにかからないはず。匿名でやらず、きちんと氏名を記載してのものにすれば冷やかしも減ると思う。

○全国で同人口規模の自治体の状況と、今後人口減少が進むことを踏まえると減らす方向が妥当である。また、これまでの選挙の状況や議員のなり手不足を鑑みると定員減は良い機会だと思われる。

○現職にしてみれば、議員定数の減は非常に重い課題と思いますが、ここ数年無投票となる公算の状態が続き、選挙（競合）への緊張感が薄れているように感じる。いかに十和田市民および市政へのビジョンをもっているか、自分が議員になることの必要性が見えてこない。議員年数が長いから結果を出しているとも思いませんし、新人だから期待に応えられないとも考えない。箱物ばかりが最近の十和田市は先行していて、生活（住居を構える）していくうえでの、魅力ある街となっていないと感じている。

○市民の声が届かない議会は議員の資格はないでしょう。何を反省し考えるのかはあなた方の責任です。小山田市政に賛同していることが未来100年の十和田市につながりますか。新渡戸三代が築いた十和田市を原点に議員は何を考え、未来につなげる発想はありません

か。

- 実状、議員活動しない議員が数人いるみたいな話を聞く。全員が議会に参加しないのは、立場を軽く考えていると思う。理由あるにせよ、市民は納得しない。

【60歳代】

- 人口減少からみても減らしても良い。また、人件費を考えても。多分、議員の人数を減らしても市民には何も影響がないと思う。
- 税金の無駄遣いです。もっと市民に還元できる様な仕組みにしてください。
- 市の人口・全国平均からして、少し議員数が多いように思う。
- 人口減少の為
- ①全国の市の人口比では、6万人台で平均20人となっていることが現在の定数を減らす根拠となる。②議員の数が多ければ、市民の意見が市政に反映される機会が増えると思われるが、任期中に1回も一般質問しない議員もいるのは、果たして議員としての役目を果たしているのか。議会の一般質問だけが議員の存在を示す場ではないとは思いますが、市民が議員活動を認知する場でありWEB上で視聴できる機会もあり、議員として発信をしないのであれば、現在の定数は不要である。③泡沫的な候補やいたずらに立候補しても、定数内に収まってしまえば当選するという事は市政発展の妨げになる。今後、人口減少は必至であり、上記①から③の理由により定数を減とすべきと考える。(定数は20人が妥当)
- 人口減少が進むなか議員定数も減らして当然。現状の仕事内容では22人も必要無い。
- 高齢化が進んでいるので、人口の割合だけで定数を決めることはどうかと思う。
- 全国の議員定数の状況を読み取ると、我が十和田市の人口は、今や6万人台の市ではなく5万人台の市に人口が減少している。市の財政などを鑑みて、議員一人当たりの議員報酬一年で、約一千万位です。定数削減することで、財政負担が軽減される事が考えられます。十和田市では、人口3000人に対して、議員一人が良いのでは、ないかと私は考えます。従って現在6万人の人口を切っている訳ですから、議員定数は、18人で良いと思います。これで、年間4千万の財政負担が無くなる訳です。
- 県内・東北・全国自治体の議員定数の状況が示されていて、定数見直しの指標と見てとれます。その指標を上回っているか、それ以下か、は1つの指標でしかなくなく、むしろ重要なことは、市の将来を考える上で、人口規模の減少予測、議員の歳費等の支出額・割合が、財政に占める割合は適正かどうかだと考えます。素朴に、現在の定数でなければ議会が回っていかない、成り立たない、という理由がどこにあるのでしょうか？あつたら公開

してほしい。旧十和田湖町と合併した際の人口は6万9千人余りだったと記憶します。人口規模から言えば、今や5万人代に突入しようという時期に議員削減しないのは怠慢といわざるを得ません。（2割削減でも妥当でしょう。）財布（財政面）からいうと、民間で財政が厳しい、向後、好転は望めないとする給料等支出の削減、それでも見通せないようなら、人員削減というのが次のシナリオです。単純に家計のやり繰りと置き換えれば分かり易い。生産性と無縁に、とかく貰えるものは懐に入れればいいと思っている議員が仮にいたとしたら、私欲を肥やすために、公（おおやけ）の名を借りた「議員活動」になるでしょうか。民間とは違う、別な法律に基づくとか、既得権に胡坐をかいていると、後手後手遅れになるのは明らかです。昨年、パワハラ特別委員会を公聴しました。そもそものパワハラ定義の議論もなく、ただ何度も証人証言を求め、揚げ足をとるような質問の繰り返しで、委員個々人の意見を発言することなく（議長は求めることなく）、派拘束に基づいた多数決するだけという、やり方を目の当たりにして、市議の皆さんは、市民のためとは程遠く、自分の保身ないし存在を誇示し反対者を蹴落とすためだけに、やっている実態に幻滅しました。こんな議員たちのために税金を使われていると。そのような、議員を当選させているのが、実は私たち十和田市民である、という自己問答からご協力しました。

- そもそも委員会を設けて血税を使う神経がわからない。これは議員が何とか生き延びる方法を模索する委員会でしょう。18人で結構です。
- 経費節約のため減らしたほうが良いです。議員の給与も市民の税金だからです。当然、全国平均の人口5万の18人でよいと思います。
- 減らすほうが良いと思うのではなく御用聞き、要望だけの小山田市政を監視する能力のない議員は必要ないので、18人に減らすべきですよ。
- この特別委員会では、人口減少に伴い、市の議員定数が現状でよいか検討・調査するため、市民の皆様のご意見を伺い、今後の協議の参考にしたいと考えています。と記載されているので、人口減少に伴い議員定数を減らすのは小学生でもわかります。思い切って4名減らしてください。そもそも委員会を設けること自体が議員の考えるレベルが問われます。
- 十和田市の人口が減少しているにもかかわらず、議員の定数が変わらないのはおかしいと思う。議員の活動を見ていると、22名も必要ないと感じることが多い。議会の内容を見ると議員の存在感が薄く、中身も薄っぺらな感じがする。議員一人一人の活動が弱いと感じる。
- 人口から計算したら20人で良いのではないか。

- 議員のお仕事は大変なことです。市民の考えを吸い上げ行政に反映し、そして市政を監視して間違いを正すことが議員のお仕事かと思えます。ただ表決に参加するだけの議員は必要ありません。削減すべきです。
- 青森県、東北地方の他市と比べてても人口に対しての議員数が多い。私達の税金から議員報酬が出ている事も考え、減らした分のお金をもっと有意義に利用して欲しい。
- 青森市、八戸市、弘前市と比べて、人口比率に対して多いように思えます。また、今後人口減少が続く見込みの中で税収減も伴えば、定数削減もやむなしと考えます。
- 普段の活動が全くみえない。
- 人口減少、景気後退等により、税収の減少が危惧され、逆に住民のサービス向上要望等が年々強くなっている昨今である。そのような中、財源確保の一助として人件費の抑制が必然的に必要となっている。市議会議員の定員数について、定員数100人であろうと、定員数3人であろうと議案の過半数を得るための議決権の効力は同じである。いかに住民の声を吸い上げて市政に反映させれるかが、議員の責務であると思うが、「議会だより」や地元新聞等を読むに、議員相互の重複質問や、乏しい質問内容も多く、更には質問に立たない(少ない)議員も多く散見されている。必ずしも、同規模人口数の市議会議員数に合わせる必要はなく、逆に全国の模範?として、現行数の半数の11人以下の議員数(全国で最も少ない市議会議員数)であっても良いと思うし、この際、一人でも多く議員削減を図っていただきたい。
- 活動していない議員が多過ぎる。
- 一般質問をしない人は出ないでください
- 議員の年収は500万円を超え、18人にすれば年間2千万円節約でき、それを市民のために使いましょう。私たちは(議員は)市民のために働いている!嘘ばかり?うそつきは泥棒の始まり、って言葉知ってるんでしょう。嘘をいってはだめですよ。市民のための30年、50年先のお話を聞かせてください・
- 定数は、不適切で、削除が当然で、更に、定数の削除数は、国内の先駆けで、フロントランナーべく、法令内で最大とし、市長も含め定年制度導入の政策の議論であれば、支持したいと思います。十和田経済の衰退と人口減少で、十和田電鉄が廃止され、私は、個人的に今後、「日本地図から十和田電鉄の名称消滅!とのこと、危機感を持ち、急ぎ、何か対策と必要と思った為です。」具体的は、人材(地元政治家)の活用などを想定してます。市民の一人として、何か参考になれば幸いです。一つ意見を提案させていただきます。僭越な

がら過去の目先の建築物中心の公共事業重視した政策を自己点検（功罪）の上、世界に誇れる十和田の素晴らしい風土の資産（文化、自然の山や川、農産物など）が好きで、先祖から授けた資産を活用し、未来の子供や孫の世代に繋ぎべきと強い志を持ち、現役の先輩で政治家の知識と知恵を学びながら『人材（次世代の地方政治家）の発掘と育成寛容！』が、緊急の課題と思われます。いかがでしょうか。人材発掘と育成の方法は、様々あると推察され、勿論、政治家のプロの議員皆様と市長の仕事です。市民は、素人で、意見と感想を述べるだけであり今後の委員会と議会で議論を期待してます。以上です。よろしくお願いいたします。

○税金の無駄遣いをし、無意味な百条委員会の責任を取らない議員は必要ない。特に、百条委員会を立ち上げておいて、証言を拒否した戸来議員はやめるべきだ。戸来議員は十和田市のイメージを悪くしている。戸来議員をはじめ、自分の利益しか考えていない議員が多すぎる。大幅に議員の数を減らすべきだ。

○十和田市の人口が6万4千人位の頃は22人の市会議員で適当だったかもしれませんが、人口の減少によりその数は減らしてほしい。議員定数の調査報告を参考（2014年）にしてみたが、たとえば宮城県の多賀城市は人口6万2千に18人の議員 塩釜市は人口5万5千に18人の議員 室蘭市は8万9千人口に22人の議員つまり、十和田市の人口から考える比率で6万4千人のとき22人なら、現在5万9千人で20人の議員の数でよいと思う。給料も市民の税金から出るのだから、その事も考えると当然のなりゆきだと思います。また高齢の議員も、若い人に席を譲るという考えをもってほしいと思っている。

【70歳代以上】

○市民人口に比例して少しの議員減少はやむを得ない。今現在議員活動をキチンとしている人はどのくらいいるか？立候補する段階で最低の資格審査が必要とおもう。本気で十和田市の為に働く議員が欲しい。

○人口減少が続き、今後ますます拡大される。今年度の百条委員会を見ても、議員のメンツをかけた痴話喧嘩で、多額の税金を使ってやるほど大事な事だったのか、もっともっと大事な事がたくさんある筈、議員の皆様には大いに反省してもらいたい。議員の皆様はどのような活動しているのか市民にはよく分からない。最小定数と最大定数を定めるべきと思う。（例えば最大定数22名、最小定数15名）選挙において最低得票数を決めて当選者を決めるべきと思う。例えば最低得票数1000票（有権者の〇〇%または有効投票数の〇〇%）と設定した場合、1000票以上得票した者が22名以上いた場合、最大定数の22名当選、

1000票以上得票した者が18名しかいなかった場合は18名の当選、1000票以上得票した者が13名しかいなかった場合は13名の当選と最小定数15名を満たすため、得票数の多い上位2名を当選とする。今までの市議会議員選挙は定数をオーバーした1・2名を落選させるための選挙で、盛り上がりのかけていたと思う。最小定数と最大定数および最低得票数を定めることにより、選挙は盛り上がることはもちろん、議員皆様の日常の活動においては常に緊張化がよぎり、それが市政発展に大いに役立つと思う。

○議会の質問等を聞いていても、かなりレベルが低い。もっと頭の良い議員に絞った方がよい。膝詰めで議論できるくらいの人数10人位で。

○そもそも委員会を設ける案を可決したことが、市民の声を理解していません。

○人口減少が進んでいるなか、定数の22人は多過ぎる、将来を見据えて18人でも良い、市民のために活動する議員を望む、他市の事など参考にならない、当市をしっかりと考えて下さい、話題になった今日決めなければ、笑われる？

○市の財政に影響し無駄に人件費を浪費するから。

○減らしてください。18人に。そうしたら議員報酬アップしましょう。いたずらに委員会で遊んでいないで、議員の事ではなく市民のために働いてください。

○活動の中身の濃いものにしてほしいと思います。どうすれば市民の思いを聞き取り、それを繋げて行けるか。すぐやる課のごとく動ける議員さんが魅力です。十和田市を魅力的な市として市民と一緒に発進してほしいと思います。活動費は上げて良い。領収書は必要。

○十和田市の将来に道筋をつけられる議案を持っている人は少ない。細かいことだけチョシテ遊んでいるだけに見れます。十和田市の将来を案じてください。

○任期中に議員活動をした形跡の少ないかない方もいるようだ。議員のHPの提示もない。だから、定数減に。

○議員として働いている人が何人いるか？自分の生活給になっている人はいませんか？市民の為に本当に働く人が良いです。現状では実質活動してない人を除けば、確実に減らしても良い事になります。

○人口の割に多いと思います。また、議会で一度も質問したことのない議員がいると聞きます。個人の利益しか考えない人には、議員になってほしくありません。

○あなた方アンケートをとって市民の声を聞いているというのか(怒り)。3月でまでに集中委員会を開催し決着してくれ。市民の声は市長まで届いていない。市長は逃げ回っている。お前たちが市長の過ちを正すべきなのに、何を考えている。議員の立場をわきまえている

のか（怒り）オール与党で十和田市の未来はあるのか？いい加減にせい！！（怒り）。市長が悪いのではなくお前たちが勉強する意欲、能力もないのに一般質問でお茶を濁している行為が許せない。土建業者の支配下でいいのか。あほつたれ（怒り）。立憲民主党、共産党の議員は何を遊んでいる。もうお前たちの未来はなく、今すぐグループから離脱しなければならず、市民は呆れている。こんな嘆かわしい十和田市議会を見たのは初めてで、子供たちに未来を感じさせる予感は一切感じない。湯ノ台に温泉を掘ろうとしているが、焼山地区で温泉を利用している戸数は何個あり、何人利用しているのか？焼山スキー場のひまわり、芝桜の植栽は臆の経費をかけその効果は？観光客の落としたおかねと人数は？焼山は中継地点ではあるがそれにこだわる理由は？焼山より高森山充実に予算をつぎ込めば市民は喜び、近隣小村からの人々を呼び込めます。かれこれ5年間を過ぎる新渡戸記念館問題に議員は触らぬ神に祟りなしで来ていますが、子供たちは新渡戸伝3代の偉業を知らないで来ています。それでいいのですか？十和田奥入瀬観光機構はいろいろな公共機関から助成金を集め運営しているようですが、まっとうな活動をしていますか？成果が出ていますか？街中活性化は進んでいますか？旧みち銀の建物見取り図と構想をなぜ市民に知らせませんか？バスターミナルは本当に街中活性化につながりますか？市長の話では4月からの運用開始後の未来は不透明の様で、辛うじて簡易トイレ設置のようです。こんな十和田市に誰がした？！お前たちですよ。わかっていますね。議員様。必要がない議員が多く16名で十分ですのでよろしくお願ひします。

○焼山・湯ノ台に温泉を掘る予定のようですが、一度失敗しているのに何で再度掘ろうとしているのか？焼山で温泉を使用している施設は何軒あるのか。それを利用している人は年間何人いたのか。市税を無駄づかいしている焼山開発に異議を唱える議員はいないのか。市民は街中を活性化して欲しいのにそれを怠っている市政はおかしい！そのことに質問をする議員がいなのはなぜか。オール与党だから。だからそんな議員はいりません半分に減らしてください。

○現在の1/2の10～11人が適当

イ．2018年の議員選挙は定数22名に対し立候補者23名で、直前まで無投票になるのではと思われるほど候補者不足だった。（事前調整の結果だという方もいますが、そうであれば市民を馬鹿にしている）要するにやりたい人が議員になっているだけで、なっほらしい人・意欲のある人を選べていない。狭い範囲内での聞き取りながら、議員は多すぎるという意見が圧倒的です。

ロ. 市議会議員定数に関する調査結果（平成30年12月31現在）（全国市議会議長会（令和元年7月））によると、1. 人口5～10万人の全国平均は20.9人で、人口6万人程度では18～19人が平均となっている。2. 全国で人口減少に伴い定数を減らす市が増えてきている。人口が同程度で定数の少ない市をみると、15～18人となっている。

渋川市	77,838人	18人	日高市	56,066人	16人	銚子市	61,684人	18人
美濃加茂市	56,972人	16人	津島市	62,733人	18人	土岐市	58,567人	18人
知多市	85,380人	18人	柏原市	69,529人	16人	泉大津市	74,797人	16人
高石市	57,875人	16人	天理市	65,539人	16人	泉南市	62,212人	16人
大阪狭山市	58,547人	15人						

ハ. 定数削減に伴う支出削減額は大きくないかもしれないが、自治体の財政がひっ迫している中において、財政をスリム化する必要があり、今回の定数検討にあたり、十和田市が全国の先駆者となり、議員自らが身をもって市民に範を示すため、議員定数を10～11人にすることを提案する。